

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

医療機関コード	1314715538					
病院名	公益財団法人結核予防会 複十字病院					
所在地	東京都清瀬市松山3丁目1番24号					
管理者氏名	院長 工藤 翔二					
病床数	一般	療養	感染症	精神	結核	合計
	274床	0床	0床	0床	60床	334床
承認年月日	令和元年8月28日					

II 業務報告

対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	イ 紹介率65%以上、かつ逆紹介率40%以上	
紹介率	① / (② - (③ + ④ + ⑤))	69.4 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	3,976 人
	②初診患者数	6,811 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	573 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	477 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	30 人
逆紹介率	⑦ / ② - (③ + ④ + ⑤)	90.2 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	5,169 人

2 共同利用の実績

(1) 共同利用の体制等

利用医師等登録制度の担当者役職	地域医療連携室長
登録医療機関数	163 件
うち開設者と直接関係のない医療機関の数	163 件

(2) 共同利用状況

共同利用を行った医療機関の延べ数	39 件
共同診療件数	0 件
高額医療機器共同利用件数	670 件
共同利用病床数	5 床
共同利用病床利用率	0.0 %
共同利用可能な医療機器	CT・MRI・骨密度・PET/CT・RI・超音波・内視鏡・放射線治療・マンモグラフィ
共同利用可能な施設等	医療機器、会議室等設備他、主治医の許可のもと院内の診療設備

3 救急医療の提供の実績

(1) 救急患者数

救急搬送による救急患者数	1,103 (573)
救急搬送以外の救急患者数	998 (522)
合計 (うち初診患者数)	2,101 (1,095)

※括弧内は、初診救急患者数

(2) 重症救急患者の受入体制

重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設	救急処置室 (人工呼吸器、心電計、除細動器、酸素吸入装置、モニター等)・放射線検査 (一般撮影、CT、ポータブル撮影など)・臨床検査 (超音波、血液検査、輸血輸液設備等)・手術室 (全身麻酔器等) が24時間使用可能体制。また、平成31年3月20日付で東京都指定二次救急医療機関に指定。
優先使用可能な病床数	2 床
専用病床数	0 床

(3) 通常の当直体制以外における重症救急患者の受入体制状況

通常の当直体制以外における体制確保の有無	有	
	常勤	非常勤
医師数	16人	3人
うち専従数	0人	0人
看護師数 (准看護師含む)	33人	0人
うち専従数	0人	0人
薬剤師数	4人	0人
うち専従数	0人	0人
診療放射線技師数	3人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床検査技師数	2人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床工学技士数	1人	0人
うち専従数	0人	0人
上記以外の従事者数	0人	0人

(4) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修体制

研修委員会の有無	有
研修委員会の名称	教育委員会
研修プログラムの有無	有
研修指導者数	15 人
研修施設	大会議室 (107.88㎡)、中会議室 (52.70㎡)、小会議室 (27.57㎡)、結核研究所講堂 (286.40㎡) / 椅子、机、スクリーン、液晶モニタ、ワイヤレス等音響機器 等

(2) 研修実績

地域の医療従事者への研修会開催回数	18 回
うち医師以外の医療従事者を対象とした研修会	7 回
研修会延べ参加人数	876 人
うち院外のみの延べ参加人数	540 人
症例検討会の開催回数	2 回
医学・医療に関する講習会の開催回数	16 回
研修の内容	北多摩北部医療北部および登録医等医療従事者の知識向上、資質向上、情報交換。

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	院長
管理担当者	診療情報管理部長
診療に関する諸記録の管理方法	病院日誌、各科診療日誌：看護部 処方箋：薬剤部 手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院中の診療経過の要約：診療録管理室
病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	共同利用の実績：地域医療連携室 救急医療の提供の実績：看護部 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修会等の実績：教育委員会 閲覧実績：診療録管理室 紹介患者等の実績の帳簿：地域医療連携室

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	診療情報管理部長	
閲覧担当者	診療録管理室長	
閲覧方法	診療録管理室内 閲覧室	
前年度の総閲覧件数		0 件
閲覧者別延べ件数	医師	0 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	0 件

7 委員会の開催実績

委員長の役職等	清瀬市医師会長	
委員数		28 人
	うち院外	22 人
委員会の開催回数		4 回
委員会の概要	<p>第18回複十字病院地域医療推進委員会（5月14日）※ハイブリッド開催 第19回複十字病院地域医療推進委員会（9月3日）※ハイブリッド開催 第20回複十字病院地域医療推進委員会（11月5日）※ハイブリッド開催 第21回複十字病院地域医療推進委員会（3月4日）※誌面開催</p> <p>概要 当院の状況（外来患者数、入院患者数、一般病棟稼働率及び平均在院日数、紹介率及び逆紹介率、医療機器検査依頼実績、救急医療実績（救急外来対応件数、救急車受入件数、応需率））の報告、出席機関の状況、意見・要望他について協議</p>	

8 患者相談の実績

相談を行う場所	面談室・面接室・談話室・問診室・	
主たる相談対応者	地域医療支援センター長（相談支援）・医療福祉相談室（室長／室長代理）・入退院支援室長・総合相談支援室長・その他有資格者（看護師・社会福祉士・精神保健福祉士）の一般スタッフ	
相談件数		29,938 件
相談の概要	<p>・病気や検査、治療などの一般的な問い合わせや相談 ・がん、結核、非結核性抗酸菌症、COVID-19、認知症など具体的な病気に関する内容 ・転院や転医について ・病名告知について ・セカンドオピニオン ・緩和ケアやホスピスについて ・看護や介護、精神的問題について ・在宅医療や療養について ・介護保険や労災認定など制度について ・医療費や生活費、その他の経済的問題 ・家族や医療者とのコミュニケーションに関する問題 ・入院や受診に関すること ・療養上で発生した問題 ・家族問題 ・住宅問題 ・日常生活援での困りごと ・心理、情緒的問題 ・人権擁護について ・退院支援（援助については入退院支援部門が担当） ・苦情やご意見 ・その他</p>	

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	公益財団法人日本医療機能評価機構 病院機能評価

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有
情報発信の方法、内容等の概要	<p>①ホームページ (病院概要、新着情報、予約方法、診療科案内、入院、疾患、検査、登録医情報等)</p> <p>②SNS 「X (旧Twitter)」及び「Instagram」を活用し多様な情報発信を行っている。</p> <p>③アソシエ (登録医及び連携医療機関向け冊子) : Vol. 36 (2024年4月)、Vol. 37 (2024年6月)、Vol. 38 (2024年8月)、Vol. 39 (2024年10月)、Vol. 40 (2024年12月)、Vol. 41 (2025年2月) 発信方法: 紙媒体にて郵送 (2地区の医師会については電子媒体) 内容: 当院所属医より院内情報として専門外来、手術件数、手術症例、疾患事例、検査内容等の紹介</p> <p>④あかれんが (患者向け冊子) 159号 (2024年5月)、160号 (2024年7月)、161号 (2024年9月)、162号 (2024年11月)、163号 (2025年1月)、164号 (2025年3月) 発信方法: 紙媒体にて院内配布及び登録医と連携医療機関へ郵送 内容: 院内情報として啓発情報、医療情報、新任医師等の紹介</p>

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	有
退院調整部門の人員体制、取組状況等の概要	<p>退院調整担当者は7名。それぞれ2つの病棟を担当し、病棟からの依頼や入院直前の救急外来・各外来からの情報、入院予定患者の入院前支援担当者からの情報提供など連携を強化しており、早期から支援を開始している。通院患者に対しても担当者が対応している。また院外の多職種と円滑な連携のための情報共有も積極的に行っている。各部署で実施されるカンファレンスや地域医療支援センター内で開催している1回/週のケースカンファレンスに参加し、より適切な支援ができるよう取り組んでいる。</p>

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	<p>・策定: 肺/乳腺</p> <p>・取り組み 清瀬市/清瀬市医師会との連携による乳がん連携パスネットワーク構築 地域医療機関との連携による、肺がん連携パスの運用 (呼吸器内科医師が在籍している医療機関に連携診療を個別に依頼) 地域医療機関向け教育講演の実施</p>